

苫小牧市地域女性活躍推進事業【北海道苫小牧市】

個別事業費	14,361 千円
交付金額	9,597 千円

地域の実情と課題

- ・令和3年度市民意識調査において、「社会全体で男性が優遇されている」との回答が76.7%
- ・女性相談では、抱える困難の内容が年々複雑化
- ・多岐にわたる女性相談を傾聴し、適切な支援先へつなぐ相談機関が必要

目的・目標

目的: 気軽に相談できる場を設けるとともに、女性用品の提供から相談につなげ、そこから適切な機関へつなげられるよう支援する
目標: 事業の利用者数 1,000人

事業の特徴

- ・毎月、女性を対象にサロンと出張相談を実施することで、困難や不安を抱える女性が気軽に相談でき、人と人とのつながりをつくる居場所を提供する
- ・市内81の公共施設・学校等で女性用品を提供することで、対象者が手に取りやすい環境を整備
- ・相談支援とスーツレンタル事業により、女性の社会進出をサポートする

連携団体

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

事業の効果

困難や不安を抱える女性に対する相談支援を行ったほか、居場所づくりや女性用品提供、スーツレンタルなどの支援を行った

- ・女性相談 (相談件数481件)
- ・居場所づくり (参加者564人)
- ・女性用品提供 (提供件数10,144件)
- ・スーツレンタル (貸出件数14件)

今後の課題

- ・居場所づくりの参加者が増加していることから、これまで以上に参加者に興味を持ってもらえるよう、実施内容を拡充する必要がある
- ・潜在的な対象者の掘り起こしを行う必要があることから、これまで関心を持たれなかった層に波及する方法を模索する必要がある

事業の概要

①女性相談(相談件数481件)

- ・月曜日～土曜日の通常開設に加え、週1回の夜間相談、月1回の日曜日・祝日相談、月数回の出張相談を実施。電話や対面相談のほか、受付フォームやLINEでも受け付け。
- ・親の介護や生活費などの金銭問題、夫等からのDVといった問題のほか、就労継続に自信を持ってない、家族間の不和など、多様な相談内容に対して、アドバイスや適切な相談機関に繋ぐなどの支援を行った。

②居場所づくり(参加者564人)

- ・市内4つのコミュニティセンターにおいて、月替わりのメニューでサロンを実施。出張相談を併設することで、居場所づくりと女性相談を効果的に実施した。

(令和6年実施内容)

- ・身近な草花で生活に彩りと潤いを「ドライフラワーアレンジと花手水」
- ・冬こそ体と心を労ろう女性の心と体を応援!「体操でリフレッシュ」等

女性のためのつながりサポートをまじえて
つながる居場所、女性のためのつながりサポートの居場所サロン

身近な草花で生活に彩りと潤いを
ドライフラワー アレンジ
生花 花手水

各回定員10名・参加費無料

10月8日(火) 10月9日(水)
10月10日(木) 10月11日(金)
10月12日(土) 10月13日(日)
10月14日(月) 10月15日(火)
10月16日(水) 10月17日(木)
10月18日(金) 10月19日(土)
10月20日(日) 10月21日(月)
10月22日(火) 10月23日(水)
10月24日(木) 10月25日(金)
10月26日(土) 10月27日(日)
10月28日(月) 10月29日(火)
10月30日(水) 10月31日(木)

女性のためのつながりサポートをまじえて
つながる居場所、女性のためのつながりサポートの居場所サロン

冬こそ体と心を労ろう女性の心と体を応援!
女性のための心と体を応援! 体操でリフレッシュ

各回定員10名・参加費無料

12月4日(水) 12月11日(水)
12月18日(水) 12月25日(水)
12月31日(水)

③女性用品提供(提供件数10,144件)

- ・公共施設や学校など、市内81施設で女性用品を提供したほか、一部施設において非対面提供するなど、必要とする対象者が手に取りやすい環境を整備した。また、女性相談や居場所づくりにつなげられるよう、女性用品に広告を同封した。

(生理用品配布先(令和6年10月現在))

- ・公共施設、団体 33件
- ・教育施設 48件

生活困窮等で生理用品の購入が困難な方へ生理用品をお渡ししています。

このカードを提供場所(裏面)にて提示ください。

また、不安に感じていること、お困り事の相談先もご案内しています。

生理用品
提供カード

◀対象者が手に取りやすいよう配布しているカード

④スーツレンタル(貸出件数14件)

- ・新たにスーツレンタル事業を行うことで、面接や入社に臨む女性の社会進出をサポートするとともに、貸出を行う際には、女性相談も実施した。
- ・ハローワークなどの協力のもと、事業周知した。
- ・スーツの返却時に採用決定を知らせていただき、入社の際も借りたいと話された利用者がいたほか、冠婚葬祭や子の入学式など、様々な場面で事業の利用があった。